

# 「平成維新東京」の各種活動状況

## 【A】東京2区定例会合議事録（大谷和夫）

日時：1997年12月20日（土）

定例会合 18:00-19:10/忘年会 19:15-22:30

場所：喫茶室ルノアール蒲田西口店、及び  
村さ来蒲田西口店

出席：溝端久興・神村知行・柳田康雄・前沢哲爾・  
杉本行年・大谷和夫・犬伏秀一・渡辺明美

### 1. 前回議事録確認

### 2. 12月都民の会運営会議速報

12/5の都民の会本部の運営会議について、当日配布速報記録に基づき、大谷より説明が行われた。都民の会勧誘パンフレットの文面（未発表）に関心が寄せられた。

### 3. 今後の活動方針現在の重要課題、情報公開活動、会員拡大方策、生活者主権と民主党などについて意見を交換した。主な意見は次の如くであった。

(1) 自民党政権は日本の危機に対応できない。改革を妨害する族議員も不愉快である。景気も深刻になりつつある。ニュースステーションで紹介されたが、中小企業連合会の会長？（大田区在住）がかつて当ブロックで計画した議員の公約と実績をまとめて出版したようである。公約違反の族議員は落とすべきであり、調査して出版物及びキーマンをつかむ。

(2) 市民運動体としての活動は難しい要素がある。単なるサークルやサロンでは世の中を委える組織体になり得ない。又地域活動でも具体的成果に結びつかないとやる気がなくなる。前沢氏の活動している具体的プロジェクトについて次回紹介してもらうこととした。

(3) 生活者通信12月号記載の第1回情報公開特別委員会・議事録によれば、品川区・大田区も治田代表が担当することになっており、これに対して目下パワー不足ではあるが、できる範囲でお手伝いしたいという意思表示があった。

(4) 会員拡大は、会員一人につき2~3ヶ月に一人ぐらい新会員を獲得する努力はすべきであろうとの提案を行った。問題はPR方法で、パンフレットの中身、区報へ載せられないか、生活者通信の中身を面白くして会員外でも読めるよう編集できないか等の意見があった。尚その場合、会費を多少値上げして活動資金を蓄えたらどうかの意見もあった。

(5) 生活者主権にもっとも近いのは民主党ではないかとの設問で意見を出し合った。

地元の議員との関わり合いの度合いにより、親近感を抱いている向きもあれば、旧社会党系が行政のスリム化に対してプレーキ役に感じたり、歴史認識に抵抗感が示されたりした。しかし菅代表には期待する向きが多かった。

## 4. 忘年会

柳田氏は町会会館の打ち合わせで出られなかったが、相変わらず元気のよい犬伏氏と品川区議の渡辺女史が参加され、飲み放題のコースで大いに盛り上がってしまった。3時間以上次々に話題が出た為、その詳細を記録するわけにはいかないが、中では渡辺区議の品川区議会での奮闘が印象的であった。

それは保育園のエアコン設置工事に関するものであった。広さ50平方メートルなのに190万円の予算が提案され、東京都の積算基準によるとのことで誰も異議を差し挟まない状態だったそうである。渡辺氏の日常感覚からおかしいと思うのに、議員特に30年議員は全く感覚がずれており、渡辺氏の孤軍奮闘で結局同金額のまま4カ所に設置できることになったそうである。これは現在の区議会では税金の無駄遣いに殆どチェック機能が働いていないことを示しており、まだ民間との経済感覚の差が大きいことを露わにしたものであろう。

## 【B】東京5区例会報告（治田桂四郎）

日時：1月10日（土） 10:00~12:00

出席：朝尾直太・沖山一雄区議・小野寺光・長妻昭・林ともじ都議・治田桂四郎。計6名。

1. 林氏：主に私学助成金の問題を取り上げておりすでに一部減額の出ているが、反対議員も多く、未だ時間がかかるらしい。又、政務調査費も問題になっているが、未だ具体的な方向が出ていない。

2. 区政の問題：実際には、制度の改革の前に市民一人一人の感性を磨かないと問題の解決は、できないのではとの問題提起があり、教育の問題やお互いの啓発のし合いが大切との結論になった。

3. 選挙制度と1票の格差の問題：首都圏市民会議の萩野谷さんの提案をたたき台にして、話し合った。「現在の小選挙区と比例代表制で重複立候補が認められているのは、おかしい。1票の格差が2倍以上は、おかしい」が論点でしたが、大体同意見でした。長妻氏から、衆議院の議員数を300人にして、比例なしが、本来との意見が出た。又沖山さんからも選挙区を大きくするか、議員数を減らすべきとの意見が出た。この問題は、都民の会の運営会議でも取り上げて、最終的には、首都圏市民会議の提案として、自治省と各政党の選挙制度審議担当者へ送ることになっている。

4. 12月の情報公開特別委員会と副代表会議の報告。

5. 長妻氏から統一会派結成宣言が配られた。

## 【C】大前研一通信購読者拡大委員会（江頭清昌）

-----  
| 【大前研一通信・講読会員申込案内】 |  
| 郵便口座番号：00110-3-709334 |  
| 振込名称：大前研一通信。 年会費：1万円。 |  
| 問合せ先：TEL 03-3263-2300 FAX 03-3263-2430 |  
-----